

市議会だより

# かきいなん



今日から幼稚園



No. **45**  
2016.5.1

2月定例会

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 一般質問            | 2～ 7   |
| 議決内容            | 7～ 9   |
| 平成28年度当初予算などを可決 |        |
| 議案の審議結果         | 9～ 11  |
| 常任委員会の概要        | 11～ 15 |
| 平成27年度先進地視察の報告  | 16     |

市議会の本会議の会議録が海南市ホームページ (<http://www.city.kainan.lg.jp/>) の「海南市議会」から閲覧できます。

発行 海南市議会 TEL (073) 483-8700 FAX (073) 483-8703

編集 議会だより編集特別委員会



## 小学校の校庭を芝生化できないか

●現在のところ芝生化の計画は無いが、今後、調査研究していく

磯崎 誠治 議員

**問** 最近、ドクターヘリの校庭への離着陸が多くなっているが、過去5年間の校庭へのドクターヘリの離着陸回数は。

**答** 校庭への離着陸は15回で、特に離着陸の多い校庭は、加茂川小学校と大東小学校がそれぞれ4回、巽小学校が3回であった。

**問** ドクターヘリ離着陸時の安全対策はどのようにしているのか。

**答** 当該学校へ電話で使用許可を取り、消防隊が出動し校庭周辺への広報及び安全確保を行い、砂ぼこりの飛散軽減のための散水活動を実施している。

**問** 日常的に飛散する校庭の砂ぼこりで周辺の方々は困っているが、飛散防止対策は、防砂ネットに対応している。

**答** 南野上小学校は校庭を芝生化している。

**問** 南野上小学校は校庭を芝生化している。



芝生化されている南野上小学校

るが、初期費用と維持管理費用はどのくらいか。

**答** 芝生や芝刈り機などの初期費用は160万円で、芝の植え付けは保護者や地域のボランティアの方に実施していただいた。維持管理費用は年間15万円程度である。

**問** ドクターヘリの利用の多い学校からでも芝生化することはできないか。

**答** 現在のところ、校庭の芝生化の計画はないが、各学校の校庭の活用状況を把握し、関係者と協議する中で調査研究したい。

## 一般質問



東方 貴子 議員

## 父子手帳の交付を行っては

●意識啓発にも効果的であり、今後検討する

**問** 総務省の社会生活基本調査によると、和歌山県は6歳未満の子どもを持つ男性の育児に費やす時間は、47都道府県中、最下位となっている。

**答** 男性の家事、育児参加は母親の育児不安を和らげ、第二子以降の出産に影響すると言われていて、男性の子育て参加推進は喫緊の課題である。男女問わず働きやすい環境整備の企業等への普及啓発の他、意識啓発が必要である。男性の子育てを促し、父親の子育てに対する自覚と責任

を母親とともに共有してもらえよう、意識啓発の一つとして父子手帳を交付している市町村が増えている。本市でも取り組んでみては。

**問** 現在使用している「ママパパ学級」というテキストやパンフレットで一定の効果があると考えている。

**答** 「ママパパ学級」というテキストやパンフレットで一定の効果があると考えている。

**問** 「ママパパ学級」は良い資料であると思うが、男性に特に知ってもらいたいこと、男性にしかできないこと等を掲載した父親用の手帳を作成してはどうか。

**答** 男性への意識啓発のため父子手帳を活用することも効果的であると思うので、実際に交付している和歌山市や田辺市の取り組みを調査し、今後検討したい。





森下 貴史 議員

## 海南省でもドローンを導入すべきでは

●導入について、関係各課と調整・検討したい

**問** 和歌山県で国土強靭化計画が策定されたのを受け、本市でも国土強靭化計画を策定する予定はないのか。

**答** 「地域防災アクションプラン」、「第二次海南省総合計画」を策定する中で、強靭化の観点を反映した上で、本計画の必要性、時期等について検討する。

**問** 強靭化の観点を反映するということからは、起きてはならない最悪の事態を回避するために脆弱性の検証を行い、ソフト面やハード面の整備計画の策定を行うということか。

**答** 国土強靭化計画における脆弱性の分析・評価の手法をもとに取り組むべきソフト面・ハード面の施策を抽出し、地域防災計画の予防編及び総合計画に反映していく予定である。

**問** 災害発生直後の救助体制の確保において、生存者の捜索や土砂崩れなど、危険現場の情報把握にドローンが全国的に使われるようになってきたが、本市でも導入すべきではないか。

**答** ドローンの導入は、災害時の生存者捜索や被災状況把握などに有効な手段であると認識しているが、操作にはかなりの習練が必要とのことであり、導入については関係各課と調整・検討をしたい。



## 次期基本構想、基本計画は議会の議決を経て策定すべきでは

●議決事項として取り扱う方向で検討している



川端 進 議員

**問** 全国の自治体では総合的かつ計画的行政運営を行うため、市の最上位計画として基本構想、基本計画及び実施計画を内容とする総合計画を策定し、運用してきた。

**答** その間、昭和44年以来続いてきた地方自治法第2条第4項が廃止され、法の規定がなくなり、国は各地方自治体を法律によって強制するのではなく、自治体の自由意思による計画行政の推進を期待している。

**問** 第1次海南省総合計画後期基本計画もいよいよ平成28年度が最終年度となっているが、次期総合計画は従来通りの三層構造とする方針なのか。また、基本構想と基本計画は議会の議決を経るべきだが、市としてどのように考えるか。

**答** 次期総合計画では基本構想と基本計画による二層構造とし、市議会の議決事項として取り扱う方向で検討している。

**問** 法の規定が廃止され、総合計画は市の最上位計画という位置付けではなくなっているのではないかと。

**答** 平成28年度末は第1次総合計画が終了するとともに、市長の任期も終わる。次期市長に、総合計画の位置付けの判断を委ねたい。



●その他の質問

◎当面の教育問題について



# 集落から農業を支えることが必要では

●地域政策という新たな観点が必要と考える

橋爪 美恵子 議員

**問** 下津町地域では農業の維持発展が地域の存続にかかわる。農業後継者や耕作放棄地、柑橘の農業産出額について現状把握はしているか。

**答** 5年に一度の農林業センサスにより状況把握し、結果のわかる平成22年と平成17年の比較では、農家数は1割程度減少しているが、基幹的農業従事者数に大きな変化はないと見ている。

**問** 農産物の生産状況等の把握は重要なため、県主体で、JA、農業共済組合、市町村の担当者が情報を持ち寄り検討し、市町村単位での作物ごとの資料を作成し、業務の基礎資料として活用している。農業後継者や耕作放棄地の対策は。

**答** 青年就農給付金事業とともに、認定農業者育成を支援したい。耕作放棄地の解消は大きなコストと労力が必要とされるため、耕作放棄地となる前に農地の貸し借りを促す事業を行っている。

**問** 集落ごとの実情を把握し、農業を支える取り組みが必要では。下津町地域における中山間地域等直接支払事業の集落協定の更新時に集落の将来を考えるよう働きかけ、各集落主体の取り組みを支援していきたい。

**答** 下津町地域における中山間地域等直接支払事業の集落協定の更新時に集落の将来を考えるよう働きかけ、各集落主体の取り組みを支援していきたい。

**問** 農林業センサスだけでは、統計資料として不十分ではないか。

**答** 農産物の生産状況等の把握は重要なため、県主体で、JA、農業共済組合、市町村の担当者が情報を持ち寄り検討し、市町村単位での作物ごとの資料を作成し、業務の基礎資料として活用している。

**問** 農業後継者や耕作放棄地の対策は。

**答** 青年就農給付金事業とともに、認定農業者育成を支援したい。耕作放棄地の解消は大きなコストと労力が必要とされるため、耕作放棄地となる前に農地の貸し借りを促す事業を行っている。

**問** 集落ごとの実情を把握し、農業を支える取り組みが必要では。下津町地域における中山間地域等直接支払事業の集落協定の更新時に集落の将来を考えるよう働きかけ、各集落主体の取り組みを支援していきたい。

**答** 下津町地域における中山間地域等直接支払事業の集落協定の更新時に集落の将来を考えるよう働きかけ、各集落主体の取り組みを支援していきたい。

**問** 農業後継者や耕作放棄地の対策は。



■その他の質問

●市民とともに歩む市政の実現のために

一般質問



中家 悦生 議員

## 「軽自動車」の救急車の導入、運用を

●現有車両を更新する際「小型多目的搬送車」を配備したい

**問** 救急車が進入できず、ストレッチャーで長距離搬送しなければならなかった事例は、年間総出動件数に對して、どれくらいあるのか。

**答** 平成26年の年間総救急出動件数2767件に対し、28件であった。

**問** 軽自動車の救急車を導入、運用する考えはあるのか。

**答** 2台のワゴン型軽消防自動車の更新時に、小型多目的搬送車での更新配備を行うたい。

**問** 小型多目的搬送車とはどのような機能を備え、どのような場面での活用を想定したものか。

**答** 傷病者を収容し応急処置ができる救急車としての機能や火災時には可搬式ポンプ、救助事案時には救助資機材を搬送できる機能を有し、山中及び住宅密集地等の道路狭隘地域での救急、救助及び火災等の各種災害時に活用するもので、救急出動時には、高規格救急車とペアでの出動を考えている。

**問** ワゴン型軽消防自動車の更新は、いつを予定しているのか。

**答** 車両更新の基本方針としてはおおむね15年である。ワゴン型軽消防自動車は平成17年1月と平成18年11月に配備しており、平成31年度を目安に更新を計画したい。2台目の更新については使用状況を踏まえ検討する。

**問** 軽自動車の救急車を導入、運用する考えはあるのか。

**答** 2台のワゴン型軽消防自動車の更新時に、小型多目的搬送車での更新配備を行うたい。

**問** 小型多目的搬送車とはどのような機能を備え、どのような場面での活用を想定したものか。

**答** 傷病者を収容し応急処置ができる救急車としての機能や火災時には可搬式ポンプ、救助事案時には救助資機材を搬送できる機能を有し、山中及び住宅密集地等の道路狭隘地域での救急、救助及び火災等の各種災害時に活用するもので、救急出動時には、高規格救急車とペアでの出動を考えている。





米原 耕司 議員

## 避難所におけるトリアージ（選別）について

●他の先進地も参考にし取り組んでいきたい

**問** 福祉避難所は災害発生時に一般避難所での生活に支障を来す方を受け入れる特別な施設である。本市が指定した福祉避難所数と対象者の範囲は。

**答** 本市では合計10施設を指定し、高齢者・障害者・乳幼児など特に配慮を要する方々を入所の対象者と考えている。

**問** 許容人数はすぐに上限に達するので、今後、指定数を増やしてはどうか。

**答** 来年度に建設予定の地域密着型特別養護老人ホームや、現

在協定を締結している以外の福祉施設と協定を締結して件数を増やしていきたい。

**問** 本市では自主防災組織・自治会・避難者が主導して福祉避難所へのトリアージ（選別）を実施する考えだが、地域によっては市の職員が避難者の身体状態や介護の状況を考慮して優先順位を決定している。トリアージは公正かつ適正に行うのが最も難しいとされているが、どのように考えるか。

**答** トリアージの問題については、今後



作成する「福祉避難所運営マニュアル」と既に策定されている「海南市避難所運営マニュアル」との整合性を図りながら、他の先進地も参考に取り組む。

●その他の質問

●大規模災害発生時の情報伝達について

## 住宅リフォーム・店舗リニューアル助成で地方を元気に

●補助事業を活用していただけるよう商工会議所と連携する

河野 敬二 議員



**問** 地方を元気にするために「地方創生」より「地方再生」にこそ取り組む必要があるが、現在、本市で行っている住宅リフォーム工事補助金制度について市民からどのような意見や要望があるか。

**答** 住宅の耐久性が向上し、安心して住めるようになったといった意見の他、申し込みから工事着手までの期間短縮についての改善要望もある。

**問** 補助率や上限額の引き上げを行うことは、今までの効果等を検証した上で、方向性を検討したい。

**答** 群馬県館林市などでは、店舗の増改築や改修、模様替え等に対し補助を行っている。本市でも店舗のリニューアルに対し補助できないか。

**答** 以前から商店街にぎわい再生補助事業を実施しており、空き店舗対策を行っている。また、商工会議所では、小規模事業者持続化補助金制度により、店舗改装をはじめ、広告宣伝、展示会への出店などに対し補助を行っている。今後、商工会議所と連携しながら取り組みたい。



●その他の質問

●地方創生より「地方再生」をパート2として今こそ「公契約条例」の制定を  
●高齢者のひとり暮らし対策について  
●空き家対策について

# 市民交流施設に市民ホールと中央公民館の設置を

●一定の機能確保の検討が必要



上田 弘志 議員

**問** 市民会館は、市民の文化・教養の向上、社会教育及び市民の集会等の利用に供し、生活文化の向上等を目的に建設された社会教育施設として親しまれ活用されてきた。

また、市民会館に中央公民館を設置し、各地区公民館の基幹的役割を果たしてきた。市民交流施設に、市民ホールと中央公民館を設置すべきではないか。

**答** 現市民会館ホールは、市民の文化活動の拠点施設として重要な役割を担っている。と認識している。

新たに整備する市民交流施設には、老朽化が進む市民会館の一定の機能確保も見据える中で検討していく必要がある。中央公民館については、現在、下津地域への公民館活動を推進する中で、中央公民館としての助言、指

導を行うなどの重要な役割を担っていただいている。こういった点を踏まえ、設置場所について引き続き検討していきたい。

**問** 指定管理者制度導入の是非は別にして、施設設計と運営は分離すべきではないか。

**答** 施設整備の最大の目的は「にぎわいの創出」で、特に施設建設後の効果的運営が重要である。市とともに設計業務にかかわる中で、実際に運営する事業者の意向や工夫が反映できればと考える。



老朽化が進む市民会館

一般質問



宮本 憲治 議員

## 若者転入者への家賃補助の実施を

●立地適正化計画を策定する中で検討したい

**問** 平成27年国勢調査の速報値では、本市の人口は5万1879人で5年前より2904人、5.3%の減少である。急激な人口減少、少子高齢化は地域経済を疲弊させ活力を奪っている。平成26年度の人口減少数及び社会的減少数は。

**答** 平成26年度中に791人、約1.45%減少し、転出者数が1452人で、転入者と転出者の差である社会的減少数は251人となっている。

**問** 新たに一定額以上の家賃の賃貸住宅

に住む40歳未満の若者世帯に対し、家賃から一定額を差し引いた額を、上限を設けて最長36カ月間支給するといった若者転入者の賃貸料一部補助制度の実施を求める。

**答** 家賃補助制度は、今後の空き家対策や立地適正化計画との整合性、方向性も踏まえ、検討したいと考えている。

特に、今後、立地適正化計画の策定を進める中で、家賃補助に關連して必要となる条件等も研究したい。



■その他の質問

●若年層の新築マイホーム取得支援事業について

●市独自の奨学金制度について

●塾代助成事業の導入について



岡 義明 議員

**生活困窮者自立支援制度の取り組みについて、市としての評価は**

●就労準備支援事業によって就労に結びついた実績は12件である

**問** 本市の生活困窮者自立相談支援事業及び就労準備支援事業の取り組みについて、私は大変評価している。事業を進めてきた当局としての評価はどうか。

**答** 平成27年4月の生活困窮者自立支援法の施行に先駆け、2月にモデル事業として社会福祉課に生活支援相談窓口を設置した。相談支援事業は、生活保護の受給に至らないが、経済的な困窮者に対し、相談支援等を実施するものである。事業開始から1年間の相談件数は76世帯、延

べ681件である。相談内容は、収入や生活に関する事、病气、障害、仕事に関する事などである。就労支援をはじめ、医療機関等への受診同行、障害年金の申請手続きなど、関係機関や庁内の関係部署との連携を密にし、対象者の発見、支援に努めた。

就労準備支援事業については、就労支援に29世帯、延べ95件である。ハローワークと連携し、求人情報の提供や面接指導、求人活動の同行等の支援を行ってきた。また、市内の

老人福祉施設4力所と委託契約し、就労準備支援（就労訓練）事業をお願いしている。就労に結びついた実績は12件で、うち1件は就労準備支援事業を活用し、後に一般就労に就いている。



●その他の質問

●歩行者安全対策について

**議決内容**

可決

●条例の制定 4件

▽**海南市庁舎跡地活用事業者選定委員会条例**

市庁舎移転後の跡地の有効活用を図るため、庁舎跡地活用事業者選定委員会を設置するため。

▽**職員の退職管理に関する条例**

地方公務員法の改正に伴い、職員の退職管理に関し必要な事項を定めるため。

▽**地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について**

地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律

平成28年度当初予算成立  
総額483億1,482万1千円

**2月定例会**

平成28年海南市議会2月定例会は、2月25日から3月18日までの23日間の会期で開かれました。

この議会には、市長から平成28年度の当初予算をはじめ、条例の制定・改正や補正予算など議案46件が提出され、それぞれ可決・承認・同意されました。また、請願1件が提出されましたが、不採択となりました。

の施行に伴い、職員の職務を給料表の職務の級に分類する際の基準となる等級別基準職務表を定めるとともに、関係条例について必要な規定の整備を行うため。

▽**行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例**

行政不服審査法の施行に伴い、関係条例について、不服申立ての種類を審査請求に一元化すること等に伴う必要な規定の整備を行うため。

●条例の改正 12件

▽**特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例**

期限付きで設置する庁舎跡地活用事業者選定委員会の委員の報酬の額を定めるため。

▽実費弁償条例

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、必要な規定の整備を行うため。

▽市議会議員の議員報酬等に関する条例

議長、副議長及び議員の期末手当の改定を行うため。

▽市長、副市長及び教育長の給料その他の給与条例

市長、副市長及び教育長の期末手当の改定を行うため。

▽職員給与条例

一般職の職員の給与に関する法律の改正に準じ、職員の給料月額及び勤勉手当の改定を行うとともに、地域手当に関する規定を整備するため。

▽印鑑条例

印鑑登録証明書のコンビニ交付を行うため。

▽子どもの医療費の助成に関する条例

医療費助成の対象を拡充するため。

▽国民健康保険税条例

国民健康保険税の課税額の見直しを行うため。

▽指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する

基準等を定める条例

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の改正に伴い、必要な改正を行うため。

▽市営住宅条例等

海南市営住宅等入居者選考委員会を廃止するとともに、条文の整備を行うため。

▽火災予防条例

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、対象火気設備等及び対象火気器具等に係る離隔距離に関する規定について必要な改正を行うため。

▽消防団員等公務災害補償条例

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、傷病補償年金及び休業補償に係る他の法律による給付との調整規定について必要な改正を行うため。

●平成27年度補正予算 10件

▽一般会計(第6号)

2876万9千円の増額補正

▽一般会計(第7号)

4億5811万4千円の増額補正(ふるさと海南応援寄附金1251万4千円増額、障害者自立支援給付事業費800万円増額、子ども医療費助成事業13万3千円増額等)

▽国民健康保険特別会計(第2号)

77万6千円の増額補正

▽国民健康保険特別会計(第3号)

1億7648万2千円の増額補正

▽後期高齢者医療特別会計(第2号)

10万2千円の増額補正

▽介護保険特別会計(第2号)

59万1千円の増額補正

▽簡易水道事業特別会計(第3号)

12万3千円の増額補正

▽簡易水道事業特別会計(第4号)

簡易水道統合事業について、地元との協議に不測の日数を要し、繰り越すため。

▽水道事業会計(第1号)

131万1千円の増額補正

▽病院事業会計(第2号)

早期退職者に係る総合事務組合への退職手当特別負担金の増額とC型肝炎の新薬の取り扱いに係る収支についての補正。

●平成28年度当初予算 10件

▽一般会計

250億5428万円

▽国民健康保険特別会計

83億7400万4千円

▽後期高齢者医療特別会計

14億7768万4千円

▽介護保険特別会計

70億3210万円

▽地域排水処理事業特別会計

1679万3千円

▽同和対策住宅資金貸付事業特別会計

1017万9千円

▽港湾施設事業特別会計

1528万円

▽簡易水道事業特別会計

4億6894万4千円

▽水道事業会計

19億9877万8千円

▽病院事業会計

38億6677万9千円

●契約 1件

▽(仮称)西部子ども園建設工事の請負契約締結

契約金額 15億9624万円  
工事請負人 株式会社浅川組

●その他 1件

▽和歌山県と海南市との間の行政不服審査法第81条第1項に規定する機関の事務の委託

行政不服審査法第81条第1項に規定する機関の事務を和歌山県に委託するため。

承認

●専決処分されたもの 3件

▽海南市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

▽海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を廃止する条例

▽海南市介護保険条例の一部を改正する条例を廃止する条例

同意

▽教育委員会委員任命の同意

中山 佳子氏(再)

▽人権擁護委員候補者の推薦

妻木 茂氏(再)

▽人権擁護委員候補者の推薦

西谷 繁氏(新)

▽人権擁護委員候補者の推薦

井下 まき子氏(新)

▽公平委員会委員選任の同意

井戸 智二氏(新)

不採択

●請願 1件

▽介護報酬の緊急再改定を求める意見書提出に関する請願

中間報告

▽議会改革特別委員会

○事務局体制の見直しについて

○傍聴者への資料の配付について

○一部事務組合、諮問機関等の出席結果の全議員への報告について

○議長の会派離脱について

○議会基本条例の主要項目の今後の協議について

○新庁舎整備特別委員会

○庁舎跡地活用基本方針について



6月定例会の開会は、  
6月中旬の予定です。  
問い合わせ  
海南市議会事務局

(048033-80700)

## 議案の審議結果

■全会一致で可決・承認・同意した議案

| 議案番号   | 議案名  | 結果 |
|--------|--|----|
| 報告第1号  | 専決処分事項の報告について(海南市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)              | 承認 |
| 報告第2号  | 専決処分事項の報告について(海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を廃止する条例)           | 承認 |
| 報告第3号  | 専決処分事項の報告について(海南市介護保険条例の一部を改正する条例を廃止する条例)              | 承認 |
| 議案第1号  | 和歌山県と海南市との間の行政不服審査法第81条第1項に規定する機関の事務の委託について            | 可決 |
| 議案第4号  | 海南市職員の退職管理に関する条例について                                   | 可決 |
| 議案第5号  | 海南市実費弁償条例の一部を改正する条例について                                | 可決 |
| 議案第9号  | 地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について     | 可決 |
| 議案第10号 | 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について                         | 可決 |
| 議案第12号 | 海南市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について                      | 可決 |
| 議案第14号 | 海南市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第15号 | 海南市営住宅条例等の一部を改正する条例について                                | 可決 |
| 議案第16号 | 海南市火災予防条例の一部を改正する条例について                                | 可決 |

| 議案番号   | 議案名                            | 結果 |
|--------|--------------------------------|----|
| 議案第23号 | 平成27年度海南市一般会計補正予算(第7号)         | 可決 |
| 議案第25号 | 平成27年度海南市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)   | 可決 |
| 議案第26号 | 平成27年度海南市病院事業会計補正予算(第2号)       | 可決 |
| 議案第29号 | 平成28年度海南市後期高齢者医療特別会計予算         | 可決 |
| 議案第30号 | 平成28年度海南市介護保険特別会計予算            | 可決 |
| 議案第31号 | 平成28年度海南市地域排水処理事業特別会計予算        | 可決 |
| 議案第32号 | 平成28年度海南市同和対策住宅資金貸付事業特別会計予算    | 可決 |
| 議案第33号 | 平成28年度海南市港湾施設事業特別会計予算          | 可決 |
| 議案第34号 | 平成28年度海南市簡易水道事業特別会計予算          | 可決 |
| 議案第35号 | 平成28年度海南市水道事業会計予算              | 可決 |
| 議案第36号 | 平成28年度海南市病院事業会計予算              | 可決 |
| 議案第38号 | 海南市教育委員会委員任命の同意について            | 同意 |
| 議案第39号 | 海南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第40号 | 海南市公平委員会委員選任の同意について            | 同意 |
| 諮問第1号  | 人権擁護委員候補者の推薦について               | 同意 |
| 諮問第2号  | 人権擁護委員候補者の推薦について               | 同意 |
| 諮問第3号  | 人権擁護委員候補者の推薦について               | 同意 |

### ■賛否の分かれた議案

|        |  |
|--------|--|
| 議案第2号  | 海南市庁舎跡地活用事業者選定委員会条例について                      |
| 議案第3号  | 海南市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について |
| 議案第6号  | 海南市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について            |
| 議案第7号  | 市長、副市長及び教育長の給料その他の給与条例の一部を改正する条例について         |
| 議案第8号  | 海南市職員給与条例の一部を改正する条例について                      |
| 議案第11号 | 海南市印鑑条例の一部を改正する条例について                        |
| 議案第13号 | 海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について                   |
| 議案第17号 | 平成27年度海南市一般会計補正予算(第6号)                       |
| 議案第18号 | 平成27年度海南市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)                 |
| 議案第19号 | 平成27年度海南市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)                |
| 議案第20号 | 平成27年度海南市介護保険特別会計補正予算(第2号)                   |
| 議案第21号 | 平成27年度海南市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)                 |
| 議案第22号 | 平成27年度海南市水道事業会計補正予算(第1号)                     |
| 議案第24号 | 平成27年度海南市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)                 |
| 議案第27号 | 平成28年度海南市一般会計予算                              |
| 議案第28号 | 平成28年度海南市国民健康保険特別会計予算                        |
| 議案第37号 | (仮称)西部こども園建設工事の請負契約締結について                    |
| 請願第1号  | 介護報酬の緊急再改定を求める意見書提出に関する請願                    |

| 会派・議員名<br>議案番号等   | 市政クラブ            |                  |                  | 日本共産党<br>海南市議会議員団 |             |                  |                       | 公明党              |                  |                  | 新志<br>クラブ        |                  | 市民クラブ       |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  | 無所属              | 結<br>果 |             |
|---|------------------|------------------|------------------|-------------------|-------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|-------------|
|   | 磯<br>崎<br>誠<br>治 | 栗<br>本<br>量<br>生 | 宮<br>本<br>憲<br>治 | 河<br>野<br>敬<br>二  | 岡<br>義<br>明 | 上<br>田<br>弘<br>志 | 橋<br>爪<br>美<br>恵<br>子 | 中<br>家<br>悦<br>生 | 黒<br>木<br>良<br>夫 | 森<br>下<br>貴<br>史 | 黒<br>原<br>章<br>至 | 川<br>口<br>政<br>夫 | 中<br>西<br>徹 | 宮<br>本<br>勝<br>利 | 片<br>山<br>光<br>生 | 美<br>ノ<br>谷<br>徹 | 寺<br>脇<br>寛<br>治 | 榊<br>原<br>徳<br>昭 | 川<br>崎<br>一<br>樹 | 東<br>方<br>貴<br>子 | 米<br>原<br>耕<br>司 |        | 川<br>端<br>進 |
| 議案第 2 号   | ○                | ×                | ×                | ×                 | ×           | ×                | ×                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ×                | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ×                | ○                | ×                | ×      | 可決          |
| 議案第 3 号   | ○                | ○                | ○                | ×                 | ×           | ×                | ×                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ×                | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ×                | ○                | ×                | ×      | 可決          |
| 議案第 6 号<br>議案第 7 号  | ○                | 欠席               | ×                | ×                 | ×           | ×                | ×                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ×      | 可決          |
| 議案第 8 号<br>議案第 17 号<br>議案第 18 号<br>議案第 19 号<br>議案第 20 号<br>議案第 21 号<br>議案第 22 号 | ○                | 欠席               | ×                | ○                 | ○           | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○      | 可決          |
| 議案第 11 号<br>議案第 24 号<br>議案第 37 号  | ○                | ○                | ○                | ×                 | ×           | ×                | ×                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○      | 可決          |
| 議案第 13 号<br>議案第 28 号  | ○                | ○                | ×                | ×                 | ×           | ×                | ×                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○      | 可決          |
| 議案第 27 号  | ○                | ○                | ○                | ×                 | ×           | ×                | ×                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ×      | 可決          |
| 請願第 1 号   | ○                | ○                | ○                | ○                 | ○           | ○                | ○                     | ×                | ×                | ×                | ×                | ×                | ×           | ×                | ×                | ×                | ×                | ×                | ×                | ×                | ×                | ×      | 不採択         |

【○…賛成 ×…反対】

※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

# 常任委員会の概要

## 総務委員会

議案第2号 海南市庁舎跡地活用  
事業者選定委員会条例について

**問** まちづくり等の現場経験があり、成功を収めた方に委員になってもらえないか。

**答** 8人の委員中2人は、まちづくりや社会教育を専門とし、地域の状況を熟知している和歌山大学教授にお願いしたい。

**問** 市役所跡地活用の事業手法は、

**答** 海南市庁舎跡地活用基本方針を具体化するに当たり、民間のノウハウを最大限に活用するため、民間事業者からの提案を募集する。庁舎跡地活用事業者選定委員会を選定された民間事業者は、企画提案書をもとにワークショップ等により、市民や議会の意見を聞きながら、市と共に基本計画を策定する。建設される施設の管理運営は、指定管理の方法で行い、指定管理者は、今回選定される民間事業者を想定している。

**問** 他の事業手法は考えたか。

**答** 民間デベロッパーや銀行に話を聞いたが、面積、立地条件の問題で民間参入は難しいと考えている。公共施設等の建設、維持管理運営等を民間の資金、経営能力を活用して行うPFI方式は、成功例で約10%の経費削減と聞いているが、今回予定している国の補助金を活用するほうが経費が削減できると考えた。この補助金は、旧市民病院跡地に建設予定の（仮称）西部こども園の整備費用や旧市民病院及び現市庁舎の解体費用も対象となっている。

**問** 近隣でも自治体が直接管理運営をし、成功している事例があるが、比較検討したか。

**答** 直接管理運営をしている施設でも一定のにぎわいは創出できているが、加えて、民間の知識やノウハウを活用する方が、より良いサービス、施設整備、にぎわい創出につながると考えている。

**問** 事業スケジュールは。

**答** 平成28年4月から8月の間で民間事業者の募集と選定を行い、9月から年度末までの間に基

本計画を策定したい。基本計画策定後に設計予算、建設工事の予算、建設工事の契約、施設設置条例、指定管理者の指定議案を順次、議会に提案することになる。

**問** 管理運営コストはどの程度か。

**答** 市民交流センターの管理運営コストは年間約5千万円で、

それよりも高くなるものと考ええるが、基本計画策定後に明確となる。

**問** 指定管理による運営管理のメリットは何か。

**答** メーン機能である図書館機能では、開館時間の延長、繁忙期の職員の融通、民間の柔軟な発想による行事実施がメリットである。

**問** 指定管理による方法で、プライバシーは守れるのか。

**答** 他自治体でプライバシー等の問題が起こっているのは認識している。今後、指定管理制度を活用する際には、指摘いただいたデメリットを踏まえ、メリットをより充実させるよう工夫していきたい。

本条例(案)の質疑の中で、市が考える市民交流施設について、次のような答弁がありました。

●図書館機能は、施設内に飲食スペースを設置し、飲食しながらの読書や利用者同士が会話を楽しむことができるなど、従来の図書館のイメージにとらわれないう、有田川町地域交流センターALECのようなイメージを想定している。

●ホール機能は、市民会館を解体する予定であるため、現在の利用者が今後変わりになく活動の場を確保できることも含めて検討し、市民交流施設内に舞台などの一定のホール機能を確保したい。

●子育て支援機能は、親子で一緒に遊び、学び、楽しむことができる施設・機能、子どもが保護者の手を離れ、それぞれが楽しむことができる機能等、子育ての負担軽減や子育て支援につながる機能を考えている。

●飲食スペースは、より長く施設を利用してもらえるよう、市民の憩いの場としてカフェやレストランなどの飲食スペースの設置を考えており、民間事業者に

より出店者を仲介してもらおう方式による設置を考えている。

●広場は、来訪者のやすらぎの場、子どもたちの遊びの場として整備したい。

### 建設経済委員会

議案第15号 海南市営住宅条例等の一部を改正する条例について

**問** 条例の改正によって、募集から入居までの流れはどのようになるのか。

**答** 市報に募集記事を掲載し、応募者の入居者資格の審査を行う。その後、今までは海南市営住宅等入居者選考委員会に意見を聞いていたが、改正後は、面談等を行い、応募者数が募集数を上回った場合は、公開抽選で入居者を決定し、契約、入居の流れとなる。なお、募集は、1月、4月、7月、10月に行い、入居は募集の3ヵ月後にできるようにしたい。

**問** 条例では、公開抽選において優遇措置を講じることができると規定されているが、どのような優遇措置を考えているのか。

**答** 申込者本人と同居者全員が60歳以上の方、障害者の方、20歳未満の子を扶養している配偶者のいない方、18歳未満の子を3人以上扶養している方を対象に公開抽選の当選確率を2倍にしように考えている。



現地調査の様子

### 教育厚生委員会

議案第12号 海南市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について

**問** 全国的にも、医療費助成対象のさらなる拡充が進むと予想されるが、研究や検討は行っているか。

**答** 今回の医療費助成対象の拡充は小中学生である。高校生まで拡充するとさらに約3400万円の財源が必要になると試算している。医療費助成のさらなる拡充は、制度の安定性、継続性が強く求められることから、本市一般会計を含めた財政見通しを正確に見据え、他の子育て支援事業の充実と併せて今後も慎重に検討していかなければならない。

**議案第13号 海南市国民健康保険条例の一部を改正する条例について**

**問** 国保に加入している世帯数はどれだけか。そのうち7割、5割、2割の減額措置世帯数とその割合はどれだけか。

**答** 平成27年度の国保に加入している世帯数は8979世帯で、7割軽減が3134世帯(34.9%)、5割軽減が1457世帯(16.2%)、2割軽減が1225世帯(13.6%)である。

**問** C型慢性肝炎の新薬にかかる費用等の支出は、どれだけになるのか。また、現行税率を継続した場合に幾ら不足するのか。

**答** C型慢性肝炎新薬治療が8月から始まったこともあり、平

成27年度だけでも2億円を超える支出見込みで、医療費の大幅な増額要因となった。赤字となる見込み額は、平成27年度では8010万円、平成28年度では1億1900万円が合わせて1億9910万円が収入不足になると考えている。

**請願第1号 介護報酬の緊急再改定を求める意見書提出に関する請願について**

**問** 平成27年度介護報酬改定では、介護人材確保対策の推進というところで処遇改善加算が設けられた。今まで介護報酬が引き上げられても介護職員の処遇の改善に結びつかなかったことと、社会福祉法人の内部留保金の問題を踏まえての改正である。これらのことから介護報酬の引き下げはやむを得ない部分もあると思うが、どのように考えているか。

**答** 処遇改善加算によって県下でも3分の1の事業所で処遇が改善されている。しかし、処遇改善加算を受けるためのハードルが高く、加算を受けられない事業所もある。社会福祉法人は配当や出資を禁止されているので、新たな施設の拡充や職員の福利厚生のためには利益を積み立てるしかない。

**問** 介護報酬が引き下げられた中、介護サービス維持のため、介護事業所はどのような対応をしているのか。介護職員の処遇が悪くなっているという実態はないのか。社会保障関係の団体が県下の

**答** 全ての介護事業所に対して行った実態調査によると、回答があった102事業所のうち、特に対応しないが17事業所、加算を受け事業収入の確保を図ったが56事業所、非正規職員を中心に10事業所、事業の中止が3事業所であった。また、欠員を補充しない、施設を大規模化する、賃金、労働条件について話し合うなどの回答もあった。

### 予算決算委員会

#### 総務分科会

議案第27号 平成28年度海南市一般会計予算

#### 〔人事管理に関わって〕

**問** 直近5年間の職員数の推移は。また、人事管理の考え方は。

**答** 平成28年度の正規職員は、医療センター職員を除き510人で平成23年度より48人減少して

いる。非常勤職員は271人で平成23年度より44人増加している。給食調理員や清掃収集作業員の退職者は、非正規職員で補充している。平成17年の合併以来、約200人の職員を削減したが、業務遂行に支障を来す状況になってきたため、事務を精査し、昨年度、ころから、繁忙な課へ他課から配置する方法ではなく、必要人員を正規職員として採用するという考えで進めている。

**問** 非正規職員の増加は、市自らが若者が職場を確保しづらい状態をつくり出しているということになるのではないか。

**答** 多くの正規職員を採用しようとしても人件費の総枠や財政全体の人件費の割合の増加といった問題により、他の予算に影響を及ぼすことから、悩みながらであるが、指摘も忘れず進めたい。

**問** アメリカ合衆国ジョージア州サンディスプリングス市では、消防、警察業務以外は、全て民間委託されているそうだが、今後、業務のあり方を考えていくべきでは。

**答** これまでも、民間委託できることは民間にという協議は行っている。守秘義務等、様々な問

題もあるが、必要性は十分に感じ  
ており、今後も検討を続けていか  
なければならぬ。

**【新庁舎整備工事費に関わって】**

**問** 支所機能やアクセスの検討状  
況は。

**答** 支所は海南保健福祉センター  
内に設置し、配置人員数は、  
10人前後と考えている。下津行政  
局の業務をベースに、さらなるサ  
ービス向上のために業務内容を検  
討する。アクセスは、現庁舎と新  
庁舎間のピストン輸送を検討中で、  
月曜日から金曜日の昼間を除き、  
午前9時半から午後4時半まで、  
30分ごとの運行を検討している。  
また、KIP線は、現行の4往復  
を8往復にし、朝夕の通勤時間帯  
に各1往復、日中の午前、午後  
に各1便の増便を想定している。始  
発は除くが、亀川線の発着点を小  
野田グリーンランドから新庁舎前  
へ変更することや、七山線、扱沢  
線の新庁舎経由も検討中である。

**■建設経済分科会**

**議案第23号 平成27年度海南市一  
般会計補正予算(第7号)**

**問** 製造業市内回帰支援事業の目  
的、内容は。

**答** 人口減少を食い止めるには、  
雇用の場が必要ということ、  
中国などの海外に生産拠点を移し  
ている製造業の方や和歌山市など  
の市外に生産拠点を置いている製  
造業の方が海南市内に生産拠点を  
移転させた場合に、移転に必要な  
土地、建物、機械装置などを対象  
に費用の10%、上限1000万円  
を交付しようとするものである。

**議案第27号 平成28年度海南市一  
般会計予算**

**問** 観光アプリ開発委託料につい  
て、こういったアプリを開発  
するのか。

**答** 年間200万人とも言われる  
和歌山マリーナシティの観光  
客を誘致する一つのツールとして、  
スマートフォンアプリを開発、運  
営し、わかりやすくタイムリーな  
情報を観光客に提供する。今まで  
は短時間で帰られていた方や海南  
市を素通りしていた方に半日ある  
いは1日周遊していただく環境を  
整備するものである。観光のモデ  
ルコースや観光地の説明だけでな  
く、必要に応じて語り部との連携  
観光施設や商店とのタイアップに  
よるスタンプラリーなどのイベン  
トにも利用できるかと考えている。

**問** 耐震シェルター設置補助金の  
内容と補助を受けるための条  
件は。

**答** この事業は、耐震シェルター  
設置費用の3分の2を補助す  
るもので、上限額は26万6千円  
である。年齢等の条件はなく、ど  
んでも申請していただける。



耐震シェルター

**問** 空家等対策事業について、空  
家等対策計画を策定するとの  
ことであるが、こういった計画が、  
市内の空き家の実態を調査し、  
他市や県の状況も参考の上、  
空き家対策の方針や基本施策、推  
進体制について計画に盛り込む。

**答** 地域おこし協力隊活動業務委  
託料について、詳細を説明願う。  
大崎地区では交流拠点「かざ  
まち」を国の交付金を活用し  
て整備し、活動を行っているが、

その活動を安定的に継続していく  
ため、地域おこし協力隊の配置の  
要望があり、1次産業に従事する  
方1人と地域の新たな産品をつく  
ったり、新たな事業を起こしたり  
する方1人の計2人の配置を考え  
ている。配置のスケジュールとし  
ては、4月から隊員の募集、面接  
選考、決定を行い、10月から活動  
いただければと考えている。

**問** 地域おこし協力隊の隊員の条  
件は。

**答** 東京圏、名古屋圏、大阪圏の  
3大都市圏及び都市地域に居  
住している方が対象である。

**議案第35号 平成28年度海南市水  
道事業会計予算**

**問** 有田川からの導水管はかなり  
漏水している。水道の安  
定供給のためにも国道42号有田海  
南道路の整備に合わせて導水管を  
布設替えしてはどうか。

**答** 国等と協議を行っているが、  
国道42号有田海南道路に導水  
管を入れるスペースはなく、現状  
のルートで導水しなければならぬ  
と考える。なお、現在、和歌山  
県の公営企業課で導水管の改修工  
事が行われており、現状のルート  
でも安定供給は確保できる。

**問** 紀の川導水管更新事業について、平成28年度の事業が完了すれば進捗率は何%になるのか。

**答** 平成28年度末時点で約2400メートルが施工済みとなり、進捗率は約23%となる。

**教育厚生分科会**  
議案第27号 平成28年度海南市一般会計予算

**問** 結婚促進事業は、年齢制限を設ける必要はないのではないかと。また、対象者を市内在住または市内在勤としているが、他市からも参加できるなどの条件にしてはどうか。

**答** 市内に定住していただくことが事業の最終目標の一つであるので、市内在住または市内在勤の方を対象としたが、年齢制限も含め関係課と協議し条件を再度検討する。

**問** 結婚したいが結婚できない人の中には、「人づき合いがうまくいかない」、「異性とどんなふうに会話をすればいいのかかわからない」など具体的な悩みを持っている人が多い。イベントで交流の機会を提供するだけでなく、親身に相談に乗る場を設けることが

重要ではないか。

**答** この事業では主にイベントの開催を考えているが、他市では相談や婚活セミナーを開催しているところもあるので、今後検討したい。



**問** 小学校空調設備整備事業でクーラーが設置されたから夏休みを短縮するのではなく、授業時間を確保しながら夏休みも短縮しないように工夫してほしい。

**答** 空調設備整備に伴う夏休みの短縮は、授業時数確保のためとは考えていない。子どもたちの夏休みの実際の過ごし方を見ると、以前のような体験活動や親子のふれあいの機会がかなり減ってきている。例えば、本年度の小学1年生の約5割が学童保育室に入室の申請をしており、夏休みに家庭で過ごす時間がなかなかないのが本市の現状である。よりよい夏休み

を過ごすために、学校教育の場でもよりよい教育を行っていくことが本市の教育の充実、ひいては子どものためになるのではないかと判断し、また、今回、空調設備の整備に伴って、夏休みを短縮することが望ましいと考えた。

**問** 国指定史跡・熊野参詣道（紀伊路）保存管理計画策定事業について、周辺整備には鈴木屋敷等の保存も含まれるのか。

**答** 鈴木屋敷は、平成13年から復元整備が検討され、平成24年度には復元整備の準備のため、藤白神社の関係者、商工会議所、学識経験者、産業振興課、生涯学習課で検討を進めてきた。今後は、国指定史跡の保存・活用を検討していく中で、鈴木屋敷を含め、保存管理計画の策定を進めていくことになる。

議案第28号 平成28年度海南市国民健康保険特別会計予算

**問** 国保広域化の取り組み状況は。また、都道府県化を目指す税制改正を考慮して予算編成しているのか。

**答** 都道府県化の具体的な内容は示されていないが、応能応益割合は平成30年度に国、県、市と

しての標準料率がそれぞれ示されることになる。地方税法に定める50対50に近づける意味で、今回応益割合を引き上げている。

議案第29号 平成28年度海南市後期高齢者医療特別会計予算

**問** 前年度から保険料はどのよう

**答** 平成28年度の保険料率改定に当たり、被保険者の保険料負担を軽減するため、平成27年度末に見込まれる県後期高齢者医療広域連合の給付費準備基金28億円全額を取り崩す計画である。県後期

高齢者医療広域連合の一人当たり決定賦課額は、平成27年度が5万3142円、平成28年度が5万1691円と1451円の減額となり、負担が緩和されることになる

議案第30号 平成28年度海南市介護保険特別会計予算

**問** いきいき介護予防事業で、旧海南市地域を対象とした教室に参加する方の交通手段は検討しているのか。

**答** ゆうゆうスポーツクラブ海南に委託し、参加者の送迎を考えている。

平成27年度  
先進地視察の報告

●教育厚生委員会

- \* 静岡県焼津市
- ・ 午前5時間制授業について
- \* 東京都江東区
- ・ 俳句教育推進事業について
- \* 神奈川県茅ヶ崎市
- ・ 茅ヶ崎市南西部複合施設「ハマミーナ」について



焼津市立和田小学校にて

●建設経済委員会

- \* 大分県中津市
- ・ 買い物支援事業について
- ・ 6次産業プロジェクトについて

- \* 熊本県八代市
- ・ 商店街活性化事業について
- ・ 商工業振興基本条例について
- \* 長崎県佐世保市
- ・ DBO方式の浄水場整備について



浄水場見学 (佐世保市)

●総務委員会

- \* 兵庫県西宮市
- ・ 社会保障・税番号制度（マイナンバー）について
- \* 静岡県牧之原市
- ・ まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- \* 静岡県三島市
- ・ ふるさと納税について



三島市役所にて

●新庁舎整備特別委員会

- \* 千葉県野田市
- ・ 旧庁舎を活用した複合施設整備について
- \* 滋賀県長浜市
- ・ 市役所本庁舎移転に伴う跡地の利活用について
- \* 和歌山県有田市
- ・ (仮称) 有田市地域交流センター新築工事について



長浜市役所にて

- 議会だより編集特別委員会
- \* 石川県白山市
- \* 石川県津幡町
- ・ 議会だよりの編集について



津幡町役場にて

●議会改革特別委員会

- \* 三重県四日市市
- \* 愛知県犬山市
- ・ 議会改革について

|      |      |      |      |      |      |      |    |
|------|------|------|------|------|------|------|----|
| 委員   | 委員   | 委員   | 委員   | 委員   | 副委員長 | 委員長  | 議長 |
| 黒木良夫 | 米原耕司 | 栗本量生 | 上田弘志 | 河野敬二 | 川崎一樹 | 片山光生 | 委員 |